

国道 9 号吉敷中電線共同溝 PFI 事業

見積参考資料

令和 6 年 9 月

(令和 6 年 12 月 10 日訂正)

国土交通省 中国地方整備局

見積参考資料一覧

・ 見積参考資料
・ 見積参考図面（積算用参考図）

この「見積参考資料」は、本事業の現場条件等を考慮し、標準的な事業内容等を参考に示した資料であり、契約図書ではない。

従って、「見積参考資料」は事業契約上の拘束力を生じるものではなく、事業者は施工方法、地質条件等を十分に考慮して、設計、工事、維持管理、調整マネジメント等の事業目的を完成・維持するための一切の手段について事業者の責任において定めるものとする。

見 積 参 考 資 料

見 積 参 考 資 料

工 事 名 国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第 1 条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所 道路管理第二課

見積参考資料（積算条件）

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業		(当 初)	主たる工種	C・C・BOX工事
間 接 費 名 称	積 算 条 件				
	補 正 項 目		条 件		
共通仮設費（率計上）	施工地域補正 除雪工事補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正無		
現場環境改善費（率計上）	市街地補正		市街地		
現場管理費	施工地域補正 施工時期補正 熱中症補正 緊急工事補正 砂防・地滑り補正		市街地（D I D補正）（1）－1 補正しない 補正しない 補正しない 補正しない		
一般管理費等	財団法人等による補正 前払金割合による補正 契約保証に係る補正		補正しない 3 5 %を超えるもの・補正しない 発注者が金銭的保証を必要とする場合		
その他	I C T施工補正 週休 2 日の補正		補正しない 週休 2 日（閉所）4 週 8 休以上（月単位）		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
電線共同溝		式		1						
開削土工		式		1						
掘削工		式		1						
開削掘削		m3		3,700		< 1 m3当り > 床掘り（電線共同溝工）	m 3	1		
土砂等運搬		m3		1,330		< 1 m3当り > 運搬（電線共同溝工） 積載区分=土砂；DID区間の有無=有り；運搬距離(km) (DID区間有)=10.5km以下；	m 3	1		
埋戻し工		式		1						
埋戻し・締固め	砂質土 土砂	m3		1,200		< 1 m3当り > 埋戻し・締固め（電線共同溝工） 土質=土砂；	m 3	1		
埋戻し・締固め 埋戻砂	砂 中埋砂	m3		1,500		< 1 m3当り > 埋戻し・締固め（電線共同溝工） 土質=中埋砂；	m 3	1		
積込(ルース)	土砂 小規模(標準))	m3		1,300		< 1 m3当り > 積込（ルーズ） 土質=土砂；作業内容=小規模(標準)；	m 3	1		
土砂等運搬		m3		1,330		< 1 m3当り > 運搬（電線共同溝工） 積載区分=土砂；DID区間の有無=有り；運搬距離(km) (DID区間有)=10.5km以下；	m 3	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
残土処理工		式		1						
整地	残土受入れ地での 処理	m3		2,400		< 1 m3当り > 整地 作業区分=残土受入れ地での処理；	m 3	1		
土砂等運搬		m3		2,400		< 1 m3当り > 運搬（電線共同溝） 積載区分=土砂；DID区間の有無=有り； 運搬距離(km) (DID区間有)=60.0km以下；	m 3	1		
電線共同溝工 (管路部)		式		1						
管路工(管路部)		式		1						
管路(ECVP管 φ150 直管)		m		353		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(ECVP管 φ100 直管)		m		3,069		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(PV管 φ50 直管)		m		5,655		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(VP管 φ150 直管 (FA管))		m		936		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=FA管設置；	m	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
管路(VP管 φ200 直管(ホﾞﾃﾞｨ管))	SU管(さや管)5条	m		87		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホﾞﾃﾞｨ管(φ200mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=5 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(VP管 φ200 直管(ホﾞﾃﾞｨ管))	SU管(さや管)7条	m		612		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホﾞﾃﾞｨ管(φ200mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=7 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(VP管 φ250 直管(ホﾞﾃﾞｨ管))	SU管(さや管)8条	m		78		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホﾞﾃﾞｨ管(φ250mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=8 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(VP管 φ250 直管(ホﾞﾃﾞｨ管))	SU管(さや管)10条	m		21		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホﾞﾃﾞｨ管(φ250mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=10 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(MCCP直管150A)		m		34		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
管路(MCCP直管100A)		m		178		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(MCCP直管50A)		m		645		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(ECVP管 φ150 曲管 10R)		m		369		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(ECVP管 φ150 曲管 5R)		m		18		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(ECVP管 φ100 曲管 10R)		m		3,034		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(ECVP管 φ100 曲管 5R)		m		191		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(PV管 φ50 曲管 10R)		m		5,916		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(PV管 φ50 曲管 5R)		m		492		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(VP管 φ150 曲管10R(FA管))		m		978		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=FA管設置；	m	1		
管路(VP管 φ150 曲管5R(FA管))		m		62		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=FA管設置；	m	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
管路(VP管 φ200 曲管10R(ホテイ管))	SU(さや管)5条	m		71		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ200mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=5 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1	
管路(VP管 φ200 曲管10R(ホテイ管))	SU(さや管)7条	m		549		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ200mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=7 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1	
管路(VP管 φ200 曲管5R(ホテイ管))	SU(さや管)7条	m		22		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ200mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=7 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1	
管路(VP管 φ250 曲管10R(ホテイ管))	SU(さや管)8条	m		91		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ250mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=8 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1	

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
管路(VP管 φ250 曲管10R(ホテイ管))	SU(さや管)10条	m		30		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ250mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=10 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(VP管 φ250 曲管5R(ホテイ管))	SU(さや管)10条	m		2		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=ホテイ管(φ250mm)設置(さや管含む)；さや管の条数=標準以外の組合せ(φ50, φ30使用)；さや管(φ50)の条数(標準以外の組合せ)(実=10 本；さや管(φ30)の条数(標準以外の組合せ)(実=0 本；	m	1		
管路(MCCP曲管R10 150A)		m		13		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(MCCP曲管R10 100A)		m		173		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
管路(MCCP曲管R10 50A)		m		630		< 1 m当り> 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置；	m	1		
継手(ECVP φ150)		個		14		< 1 個当り> 継手(材料費) ECVP φ150	個	1		
継手(ECVP φ100)		個		102		< 1 個当り> 継手(材料費) ECVP φ100	個	1		
継手(PV φ50)		個		178		< 1 個当り> 継手(材料費) PV φ50	個	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
継手 (VP φ 150)		個		44		< 1 個当り > 継手(材料費) VP φ 150(共用FA管用)	個	1		
異種管継手 (ECVP φ 150-MCCP150A)		個		6		< 1 個当り > 異種管継手(材料費) ECVP φ 150-MCCP150A	個	1		
異種管継手 (ECVP φ 100-MCCP100A)		個		26		< 1 個当り > 異種管継手(材料費) ECVP φ 100-MCCP100A	個	1		
異種管継手 (PV φ 50-MCCP50A)		個		100		< 1 個当り > 異種管継手(材料費) PV φ 50-MCCP50A	個	1		
継手 (スライド管VP φ 200)		個		30		< 1 個当り > 継手(材料費) スライド管VP φ 200	個	1		
継手 (スライド管VP φ 250)		個		4		< 1 個当り > 継手(材料費) スライド管VP φ 250	個	1		
継手 (ボルト固定ロータ管VP φ 200)		個		60		< 1 個当り > 継手(材料費) ボルト固定ロータ管VP φ 200	個	1		
継手 (ボルト固定ロータ管VP φ 250)		個		8		< 1 個当り > 継手(材料費) ボルト固定ロータ管VP φ 250	個	1		
管台 (ECVP φ 150-220P)		個		717		< 1 個当り > 管台(材料費) ECVP φ 150-220P	個	1		
管台 (ECVP φ 100-150P)		個		4,451		< 1 個当り > 管台(材料費) ECVP φ 100-150P	個	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分 ・ 工種 ・ 種別 ・ 細別 ・ 積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
管台 (PV φ 50-95P)		個		14, 880		< 1 個当り > 管台(材料費) PV φ 50-95P	個	1		
管台 (VP φ 150-220P)		個		1, 438		< 1 個当り > 管台(材料費) VP φ 150-220P	個	1		
管台 (VP φ 200-300P)		個		1, 764		< 1 個当り > 管台(材料費) VP φ 200-300P	個	1		
管台 (VP φ 250-350P)		個		332		< 1 個当り > 管台(材料費) VP φ 250-350P	個	1		
埋設標識ｼｰﾄ (W300・2倍)		m		4, 812		< 1 m当り > 埋設標識ｼｰﾄ W300・2倍	m	1		
敷砂	t=50	m2		2, 520		< 1 m2当り > 敷砂	m 2	1		
管路防護工		式		1						
1号防護		m		64		< 63.7 m当り > 防護板設置 ｺﾝｸﾘｰﾄ防護板(材料費) W400×L500×t40	枚 枚	455 455		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
1号コンクリート防護		m		153		< 153.1 m当り> コンクリート 構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=各種；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用；	m 3	46.5		
						型枠 型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物；	m 2	76.5		
						鋼製防護板設置(鋼板 SS400 t=16)	m 2	35.5		
						防護板(材料費) 鋼板 SS400 t=16	t	4.5		
						鉄筋金網(材料費) SD295 D13 200×200	m 2	203.5		
						セラミック板(材料費) W75×L100×t7	枚	2,550		
						予防管(材料費) 埋設物切断事故防止発色管 φ40	m	306.2		
電線共同溝工 (特殊部)		式		1						
マンホール		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分 ・ 工種 ・ 種別 ・ 細別 ・ 積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
S型マンホール	B1350×L4500×H1800 首高300	基				沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	2		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	2		
						プレキャストボックスブロック設置	個	2		
						ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下；ラフデレンクレン賃料補正係数=標準；				
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首300) (MR2)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首300) (MR3)	基	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 100用	個	13		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス PV φ 50用	個	29		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス VP φ 150用	個	4		
						ベルマウス(材料費) 沈下用ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下型ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 250用	個	1		
						蓋設置	組	2		
						蓋1組当り質量=200kg以下；鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付				
						二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	2 3		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物； 打設工法=パッド工(クレン機能付)打設； コンクリート規格=24-12-25(早強)； 養生工の種類=一般養生； 費用の内訳=全ての費用；鉄筋工 [市場単価]	t	0.2		
鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25； 規格・仕様区分=一般構造物； 施工規模=10t未満； 時間的制約を受ける場合の補正=無； 夜間作業補正=無； トンネル内作業の補正=無； 法面作業の補正=無； 太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)； 構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；										

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
S型マンホール	B1350×L4500×H1800 首高650					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	8		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	8		
						プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下； ラフレレンクレン賃料補正係数=標準；	個	8		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(MR1)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(MR5)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(MR6)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(MR9)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(ML1)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(ML2)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(ML4)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L4500×H1800(首650)(ML11)	基	1		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス ECVP φ 150用	個	6		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス ECVP φ 100用	個	40		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス PV φ 50用	個	101		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス VP φ 150用	個	13		
						ヘルマウス(材料費) 沈下用ヘルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	4		
						ヘルマウス(材料費) 沈下型ヘルマウス(ボルト固定用) VP φ 250用	個	4		
						蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下；	組	8		
						鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付 二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	8 12.1		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物； 打設工法=パッドホウ(クレン機能付)打設； コンクリート規格=24-12-25(早強)； 養生工の種類=一般養生； 費用の内訳=全ての費用；				

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
		基		8		鉄筋工〔市場単価〕 鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受ける場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；	t	0.9		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
S型マンホール	B1350×L3700×H1800 首高650					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	8		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	8		
						プレキャストボックスブロック設置	個	8		
						ボックスブロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下；ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準；				
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(MR4)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(MR7)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML3)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML5)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML6)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML7)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML8)	基	1		
						S型マンホール(材料費) B1350×L3700×H1800(首650)(ML9)	基	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 100用	個	46		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 150用	個	6		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス PV φ 50用	個	89		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス VP φ 150用	個	16		
						ベルマウス(材料費) 沈下用ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	11		
						蓋設置	組	8		
						蓋1組当り質量=200kg以下；				
						鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付				
						二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	8 10		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パッド工(クレーン機能付)打設；コンクリート規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用；鉄筋工〔市場単価〕	t	0.8		
鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受け										

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名 称	単位	数量		
		基		8		る場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；				

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
L型マンホール	B1350/2150×L4500×H1800 首高650					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	2		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 11,000kg超 15,000kg以下)	基	2		
						プレキャストボックスブロック設置	個	2		
						ボックスブロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下；ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準；				
						L型マンホール(材料費) B1350/2150×L4500×H1800(首650)(MR8)	基	1		
						L型マンホール(材料費) B1350/2150×L4500×H1800(首650)(ML10)	基	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 100用	個	11		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 150用	個	7		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス PV φ 50用	個	26		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス VP φ 150用	個	3		
						ベルマウス(材料費) 沈下用ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	3		
						ベルマウス(材料費) 沈下型ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 250用	個	1		
						蓋設置	組	2		
						蓋1組当り質量=200kg以下；鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付				
						二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	2 4.5		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パッド工法(クレーン機能付)打設；コンクリート規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用；鉄筋工〔市場単価〕	t	0.3		
						鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受ける場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正				

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
		基		2		無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；				
電力地上機器部		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
電力地上機器部	B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首高255					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 1,000kg超 4,000kg以下)	基	6		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 1,000kg超 4,000kg以下)	基	6		
						プレキャストボックスブロック設置	個	6		
						ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下；ラフレールクレーン賃料補正係数=標準；				
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AR1)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AR3)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AR4)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AL1)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AL3)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 路上変圧器用 首-255 (AL4)	基	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 100用	個	34		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス ECVP φ 150用	個	6		
						蓋設置	組	6		
						蓋1組当り質量=200kg以下；				
						鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付				
						二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	6 3.2		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パッド工(クレーン機能付)打設；コンクリート規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用；鉄筋工 [市場単価]	t	0.3		
鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受け										

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
		基		6		る場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；				
電力地上機器部	B1200×L1800×H1500 高圧引込開閉器 首高255	基				沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 1,000kg超 4,000kg以下)	基	2		
						沈下埋設型特殊部 上部材設置(本体部材 1,000kg超 4,000kg以下)	基	2		
						プレキャストボックスブロック設置	個	2		
						ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下；ラフレレンクレン賃料補正係数=標準；				
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 高圧引込開閉器 首-255 (AR2)	基	1		
						電力地上機器部(材料費) B1200×L1800×H1500 高圧引込開閉器 首-255 (AL2)	基	1		
						継手(材料費) ECVP φ 100	個	14		
						蓋設置	組	2		
						蓋1組当り質量=200kg以下；鉄蓋(材料費) 960×500 T-25 i=0.4 二重施錠装置付				
						二重施錠装置(コンクリート	組 m 3	2 1.1		
		基		2		構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パッド工法(クレン機能付)打設；コンクリート規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用；鉄筋工〔市場単価〕鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受ける場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；	t	0.1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
通信接続柵		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
通信基点柵	B1000×L2200×H1500 首高300					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	8		
						プレキャストボックスブロック設置	個	8		
						ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下；ラフレ-ンクレ-ン賃料補正係数=標準；				
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 3)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 4)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 8)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 10)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 11)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TR 12)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TL 3)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首300)(TL 10)	基	1		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス PV φ 50用	個	65		
						ベルマウス(材料費) 沈下埋設型ベルマウス VP φ 150用	個	16		
						ベルマウス(材料費) 沈下用ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	6		
						ベルマウス(材料費) 沈下型ベルマウス(ボルト固定用) VP φ 250用	個	1		
						蓋設置	組	8		
						蓋1組当り質量=200kg以下；鉄蓋(シリンダー錠対応型)(材料費) 歩道用化粧角蓋 960×500 H=120 i=0.1 二重施錠装置	枚	8		
						コンクリート	m 3	4. 4		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名 称	単位	数 量		
		基		8		構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パッキン(クレン機能付)打設；コンクリート規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用； 鉄筋工〔市場単価〕 鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受ける場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；	t	0.3		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
通信基点柵	B1000×L2200×H1500 首高650					沈下埋設型特殊部 下部材設置(本体部材 4,000kg超 11,000kg以下)	基	6		
						プレキャストボックスブロック設置	個	6		
						ボックスブロック1個当たり質量=1000kgを超え4000kg以下；ラフレ-ンクレ-ン賃料補正係数=標準；				
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TR 15)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TL 1)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TL 6)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TL 8)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TL 9)	基	1		
						通信基点柵(材料費) B1000×L2200×H1500(首650)(TL 13)	基	1		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス PV φ 50用	個	40		
						ヘルマウス(材料費) 沈下埋設型ヘルマウス VP φ 150用	個	10		
						ヘルマウス(材料費) 沈下用ヘルマウス(ボルト固定用) VP φ 200用	個	5		
						ヘルマウス(材料費) 沈下型ヘルマウス(ボルト固定用) VP φ 250用	個	1		
						蓋設置	組	6		
						蓋1組当たり質量=200kg以下；鉄蓋(シリンダー錠対応型)(材料費) 歩道用化粧角蓋 960×500 H=120 i=0.1 二重施錠装置	枚	6		
						コンクリート	m 3	3.3		
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=パックホ-リ(クレーン機能付)打設；コンクリ-ト規格=24-12-25(早強)；養生工の種類=一般養生；費用の内訳=全ての費用；鉄筋工 [市場単価]	t	0.2		

見積参考資料

工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
			基		6		鉄筋材料規格・径=SD345 D16～25；規格・仕様区分=一般構造物；施工規模=10t未満；時間的制約を受ける場合の補正=無；夜間作業補正=無；トンネル内作業の補正=無；法面作業の補正=無；太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む)；構造物種別による補正=補正無(一般構造物)；			

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
通信接続柵	B500×L2000×H1050					プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当たり質量=1000kgを超え4000kg以下； ラフレソール賃料補正係数=標準；	個	14		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR1)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR2)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR5)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR6)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR7)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR9)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR13)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TR14)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL2)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL4)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL5)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL7)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL11)	基	1		
						通信接続柵(材料費) B500×L2000×H1050 (TL12)	基	1		
						ヘルマウス(材料費) 従来型ヘルマウス VP φ 150用	個	24		
						ヘルマウス(材料費) 従来型ヘルマウス VP φ 200用(ホテール管用)	個	28		
						蓋設置 蓋1組当たり質量=200kgを超え800kg以下； 鉄蓋(材料費) T-25 500×2000 (スライドロック式・シリンダー錠付)	組	14		
						モルタル練 セメント種類=高炉；費用の内訳=全ての費用；	m 3	0. 6		
						基礎砕石 砕石の厚さ=7. 5cmを超え12. 5cm以下；砕石の種類=再生クラッシュ 40～0；費用の内訳=全ての費用；	m 2	24. 5		
分岐柵		基		14						
		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
分岐桧	B600×L1200×H475					プレキャストボックスブロック設置	個	18		
						ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下；ラフレレンクレン賃料補正係数=標準；				
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR1)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR2)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR3)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR4)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR5)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR6)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR7)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR8)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR9)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR10)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BR11)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL1)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL2)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL3)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL4)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL5)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL6)	基	1		
						分岐桧(材料費) B600×L1200×H475 (BL7)	基	1		
						ヘルマウス(材料費) ヘルマウス ECVP φ 100用	個	36		
						蓋設置	組	18		
						蓋1組当り質量=200kg以下；				
						鉄蓋(材料費) T-25 角型 600×1200 スライドロック式(シンダー錠付)	組	18		
						モルタル練	m 3	0. 7		
						セメント種類=高炉；費用の内訳=全ての費用；				
						基礎碎石	m 2	26. 1		
						碎石の厚さ=7. 5cmを超え12. 5cm以下；碎石の種類=再生クラッシャー 40～0；費用の内訳=全ての費用；				
				18						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
構造物撤去工		式		1						
構造物取壊し工		式		1						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		4,010		< 1 m当り > 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m		1	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	m		1,840		< 1 m当り > 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを超え30cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m		1	
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2		2,920		< 1 m2当り > 舗装版破碎積込（電線共同溝工）	m 2		1	
運搬処理工		式		1						
殻運搬	アスファルト殻	m3		242		< 1 m3当り > 運搬（電線共同溝工） 積載区分=アスファルト塊; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=22.5km以下;	m 3		1	
殻処分	アスファルト殻(歩道部)	m3		76		< 1 m3当り > 処分費（m 3）	m 3		1	
殻処分	アスファルト殻(車道部)	m3		166		< 1 m3当り > 処分費（m 3）	m 3		1	

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
仮設工		式		1						
土留・仮締切工		式		1						
建込簡易土留	2.0型 H=2.0m W≦3.0m	m		525		< 525.2 m当り> 建込簡易土留建込 建込簡易土留引拔 建込簡易土留賃料等 2.0型 60m2 (197日)	m m m 2	525.2 525.2 60		
建込簡易土留	2.5型 H=2.5m W≦3.0m	m		197		< 196.5 m当り> 建込簡易土留建込 建込簡易土留引拔 建込簡易土留賃料等 2.5型 75m2 (77日)	m m m 2	196.5 196.5 75		
建込簡易土留	3.0型 H=3.0m W≦3.0m	m		75		< 74.6 m当り> 建込簡易土留建込 建込簡易土留引拔 建込簡易土留賃料等 3.0型 90m2 (38日)	m m m 2	74.6 74.6 90		
仮舗装工		式		1						
仮舗装 (A)		m2		881		< 1 m2当り> 下層路盤 (歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=150 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生クラッシャー RC-40；費用の内訳=全ての費用； 表層 (車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ； 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m；材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満)；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用；	m 2 m 2	1 1		

見積参考資料

工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
仮舗装(B)			m2		1,960		< 1 m2当り > 表層 (歩道部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ； 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m m； 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満)； 瀝青材料種類=無し； 費用の内訳=全ての費用；	m 2	1	
仮区画線工			式		1					
ペイント式区画線		ペイント式 水性型 実線 15cm 加熱	m		180		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=ペイント式水性型； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 未供用区間の場合の補正=無し； ペイント式塗料規格=加熱； 塗料区分=白； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
ペイント式区画線		ペイント式 水性型 実線 45cm 加熱	m		91		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=ペイント式水性型； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 未供用区間の場合の補正=無し； ペイント式塗料規格=加熱； 塗料区分=白； 費用の内訳=全ての費用；	m	3	
交通管理工			式		1					
交通誘導警備員			人日		2,010		交通誘導警備員 A 交通誘導警備員 B	人日 人日	670 1,340	
道路改良			式		1					

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
道路土工		式		1						
掘削工		式		1						
掘削	土砂 オープンカット 押土無 障害無 5,000m3未満	m3		1,900		< 1 m3当り > 掘削 土質=土砂; 施工方法=オープンカット; 押土の有無=無し; 障害の有無=無し; 施工数量=5,000m3未満;	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		40		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=標準; 積込機種・規格=バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=11.0km以下;	m 3	1		
路体盛土工		式		1						
路体(築堤)盛土	2.5m未満	m3		30		< 1 m3当り > 路体(築堤)盛土 施工幅員=2.5m未満;	m 3	1		
積込(ルーズ)	土砂 土量50,000m3未満	m3		30		< 1 m3当り > 積込(ルーズ) 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m3未満;	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		30		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=標準; 積込機種・規格=バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=11.0km以下;	m 3	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
残土処理工		式		1						
整地	残土受入れ地での処理	m3		2,600		< 1 m3当り > 整地 作業区分=残土受入れ地での処理；	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		1,860		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=標準；積込機種・規格=バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km以下；	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		750		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km以下；	m 3	1		
舗装工		式		1						
切削オーバーレイ工		式		1						
切削オーバーレイ(A)		m2		12,920		< 1 m2当り > 切削オーバーレイ(A)	m2	1		
殻運搬(路面切削)	切削屑	m3		1,269		< 1 m3当り > 殻運搬（路面切削） DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=16.5km以下；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
殻処分 (通常As)	切削屑	m3		1,269		< 1 m3当り > 処分費 (m3)	m3	1		
アスファルト舗装工 車道舗装(A)		式		1						
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシュラン RC-40 仕上り厚 200mm	m2		654		< 1 m2当り > 下層路盤 (歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=200 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用; ;	m2	1		
上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整碎石 M-40 仕上り厚 150mm	m2		654		< 1 m2当り > 上層路盤 (歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=150 mm; 施工区分=1層施工; 材料=粒度調整碎石 M-40; 費用の内訳=全ての費用; ;	m2	1		
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(各種) 再生As安定処理(30) 仕上り厚 80mm	m2		702		< 1 m2当り > 上層路盤 (車道・路肩部) 材料=路盤材(各種); 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm超100mm以下)(実=80 mm; 瀝青材料種類=ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1		
透水性舗装工 歩道舗装(A)		式		1						
ﾌｨﾙﾀｰ層	砂 仕上り厚 50mm	m2		6,950		< 1 m2当り > ﾌｨﾙﾀｰ層 平均厚さ=40mm以上60mm未満;	m2	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
下層路盤(歩道部) 路盤	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 100mm	m2		6,950		< 1 m2当り > 下層路盤 (歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用 ;	m 2	1		
表層	透水性アスファルト混合物 透水性As(13) 2.4m以上 舗装厚 40mm	m2		6,897		< 1 m2当り > 透水性アスファルト舗装 平均幅員=2.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満);	m 2	1		
表層	透水性アスファルト混合物 透水性As(13) 1.4m以上2.4m未満 舗装厚 40mm	m2		23		< 1 m2当り > 透水性アスファルト舗装 平均幅員=1.4m以上2.4m未満; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満);	m 2	1		
透水性舗装工 歩道舗装(B)		式		1						
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm	m2		514		< 1 m2当り > フィルター層 平均厚さ=40mm以上60mm未満;	m 2	1		
下層路盤(歩道部) 路盤	再生クラッシュラン RC-40 仕上り厚 150mm	m2		514		< 1 m2当り > 下層路盤 (歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=150 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用 ;	m 2	1		
表層	透水性アスファルト混合物 透水性As(13) 2.4m以上 舗装厚 50mm	m2		514		< 1 m2当り > 透水性アスファルト舗装 平均幅員=2.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満);	m 2	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
透水性舗装工 歩道舗装(C)		式		1						
下層路盤(歩道部) 路盤	再生クラッシュラン RC-40 仕上り厚 150mm	m2		309		< 1 m2当り > 下層路盤（歩道部） 全仕上り厚(実数入力)=150 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用；	m 2	1		
基層(歩道部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 再生粗粒度As(20) 舗装厚 50mm 1.4m以上	m2		309		< 1 m2当り > 基層（歩道部） 平均幅員=1.4m以上；1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=50 mm；材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満)；瀝青材料種類=ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3；費用の内訳=全ての費用；	m 2	1		
表層	透水性アスファルト混合物 透水性As(13) 2.4m以上 舗装厚 50mm	m2		309		< 1 m2当り > 透水性アスファルト舗装 平均幅員=2.4m以上；1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=50 mm；材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満)；	m 2	1		
ﾌﾞﾛｯｸ舗装工 ﾌﾞﾛｯｸ舗装(A)		式		1						
ﾌｨﾙﾀｰ層	砂 仕上り厚 50mm	m2		578		< 1 m2当り > ﾌｨﾙﾀｰ層 平均厚さ=40mm以上60mm未満；	m 2	1		
下層路盤(歩道部) 路盤	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 70mm	m2		578		< 1 m2当り > 下層路盤（歩道部） 全仕上り厚(実数入力)=70 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生クラッシュラン RC-30；費用の内訳=全ての費用；	m 2	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業（ 当 初 ）					工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
特殊ﾌﾞﾛｯｸ舗装 視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	設置 30cm×30cm	m2		578		< 1 m2当り > 特殊ブロック 舗装 作業区分=設置；ﾌﾞﾛｯｸ規格=30cm×30cm；	m 2	1	
ﾌﾞﾛｯｸ舗装工 ﾌﾞﾛｯｸ舗装(B)		式		1					
ﾌｨﾙﾀｰ層	砂 仕上り厚 50m m	m2		52		< 1 m2当り > ﾌｨﾙﾀｰ層 平均厚さ=40mm以上60mm未満；	m 2	1	
下層路盤(歩道部) 路盤	再生ｸﾗｯｼﾔﾗﾝ RC-3 0 仕上り厚 110m m	m2		52		< 1 m2当り > 下層路盤（歩道部） 全仕上り厚(実数入力)=110 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生ｸﾗｯｼﾔﾗﾝ RC-30；費用の内訳=全ての費用 ；	m 2	1	
特殊ﾌﾞﾛｯｸ舗装 視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ	設置 30cm×30cm	m2		52		< 1 m2当り > 特殊ブロック 舗装 作業区分=設置；ﾌﾞﾛｯｸ規格=30cm×30cm；	m 2	1	
排水構造物工		式		1					
作業土工		式		1					
床掘り	土砂	m3		1,200		< 1 m3当り > 床掘り 土質=土砂；施工方法=上記以外(小規模)；費用の内 訳=全ての費用；	m 3	1	

見積参考資料

工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分 ・ 工種 ・ 種別 ・ 細別 ・ 積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
土砂等運搬		土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		500		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；	m 3	1	
積込(ルーズ)		土砂 小規模(標準)	m3		500		< 1 m3当り > 積込 (ルーズ) 土質=土砂；作業内容=小規模(標準)；	m 3	1	
土砂等運搬		土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		500		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；	m 3	1	
埋戻し		土砂 土砂	m3		450		< 1 m3当り > 埋戻し 施工方法=上記以外(小規模)；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1	
側溝工			式		1					
管(函)渠型側溝 円形側溝(A)		幅 30 c m 高さ 30 c m	m		1,863		< 1 m当り > 管（函）渠型側溝 作業区分=据付；内径又は内空幅(mm)=200mm以上300mm以下；基礎碎石の有無=有り；費用の内訳=全ての費用；	m	1	
管(函)渠型側溝 円形側溝(B)		幅 30 c m 高さ 30 c m	m		41		< 1 m当り > 管（函）渠型側溝 作業区分=据付；内径又は内空幅(mm)=200mm以上300mm以下；基礎碎石の有無=有り；費用の内訳=全ての費用；	m	1	

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
管(函)渠型側溝 円形側溝(C)	幅 30 c m 高さ 3 0 c m	m		217		< 1 m当り> 管(函)渠型側溝 作業区分=据付; 内径又は内空幅(mm)=200mm以上300 mm以下; 基礎碎石の有無=有り; 費用の内訳=全ての 費用;	m	1		
管渠工		式		1						
暗渠排水管 1号排水管	据付 直管 200～4 00mm	m		352		< 1 m当り> 暗渠排水管 作業区分=据付; 管種別=直管; 呼び径=200～400mm; 費用の内訳=全ての費用;	m	1		
鉄筋コンクリート台付管 CP-PH-D300		m		11		< 10 m当り> 鉄筋コンクリート台付管 作業区分=据付; 管径=300mm; 1個当りの管長さ(実 数入力)=2 m/個; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 費用の内訳=全ての費用;	m m 3	10 0. 082		
集水樹・マンホール工		式		1						
プレキャスト集水樹 1号集水樹		箇所		118		< 1 箇所当り> プレキャスト集水樹 作業区分=据付; 製品質量(kg/基)=600kgを超え800k g以下; 基礎碎石の有無=有り; 費用の内訳=全ての 費用; プレキャスト集水樹 (材料費)	基 基	1 1		
縁石工		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
作業土工		式		1						
床掘り	土砂	m3		20		< 1 m3当り > 床掘り 土質=土砂；施工方法=上記以外(小規模)；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		20		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；	m 3	1		
積込(ルーズ)	土砂 小規模(標準)	m3		20		< 1 m3当り > 積込 (ルーズ) 土質=土砂；作業内容=小規模(標準)；	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		20		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；	m 3	1		
埋戻し	土砂 土砂	m3		20		< 1 m3当り > 埋戻し 施工方法=上記以外(小規模)；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1		
縁石工		式		1						
歩車道境界ブロック 1号歩車道境界ブロック	B種 両面R	m		1,326		< 10 m当り > 歩車道境界ブロック設置(600mm以下 50kg以上100kg未満) 歩車道境界ブロック B種 両面R	m 個	10 16.5		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ 2号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	180/205×70×600	m		44		< 10 m当り> 歩車道境界ブロック設置(600mm以下 50kg未満) 歩車道境界ブロック 180/205×70×600	m 個	10 16.5		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ 3号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	A種(150/170×200×600)	m		60		< 10 m当り> 歩車道境界ブロック設置(600mm以下 50kg未満) 歩車道境界ブロック 片面 150／170×200×600 (A)	m 個	10 16.5		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ 4号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	B種(180/205×250×600)	m		599		< 10 m当り> 歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ設置(600mm以下 50kg以上100kg未満) 歩車道境界ブロック 片面 180／205×250×600 (B)	m 個	10 16.5		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ 5号歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ	B種(180/205×250×600)	m		7		< 10 m当り> 歩車道境界ブロック 作業区分=設置；ﾌﾞﾛｯｸ規格=B種(180/205×250×600)；基礎碎石規格=再生ｸﾗｯｼｬｰﾝ RC-40；均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ規格=無し；	m	10		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ BB-2-3(200)	C種 両面R	m		57		< 10 m当り> 歩車道境界ブロック 作業区分=設置；ﾌﾞﾛｯｸ規格=各種(600mm以下、50kg以上100kg未満)；m当り歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ使用量(実数入力)=1.65 個/m；基礎碎石規格=再生ｸﾗｯｼｬｰﾝ RC-40；均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ規格=無し；	m	10		
歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ BB-1-3(200)	B種(180/205×250×600)	m		78		< 10 m当り> 歩車道境界ブロック 作業区分=設置；ﾌﾞﾛｯｸ規格=B種(180/205×250×600)；基礎碎石規格=再生ｸﾗｯｼｬｰﾝ RC-40；均し基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ規格=無し；	m	10		
区画線工		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
区画線工		式		1						
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		4,460		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		
溶融式区画線	溶融式手動 破線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		1,270		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=破線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		
溶融式区画線	溶融式手動 実線 45cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		380		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 45cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		390		< 1 m当り> 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動；豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=ゼブラ 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm；排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ 45cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		80		< 1 m当り> 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動；豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=ゼブラ 45cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm；排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		
溶融式区画線	溶融式手動 矢印・記号・文字 15cm換算 厚1.5mm 排水性舗装有	m		720		< 1 m当り> 区画線設置 夜間作業の有無=無し； 施工方法区分=溶融式手動；豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=矢印・記号・文字 15cm換算； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm；排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1		
標識工		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
小型標識工		式		1						
1号路側式標識		基		2		< 1 基当り > 標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識） 標識板材料費の計上の有無=有；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無； 標識柱・基礎設置（路側式） 柱の規格=単柱式(基礎含む) φ 60.5；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無；曲げ支柱加算=無；柱の材料費の計上=有；塗装仕様=下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（景観色）；	基 基	1 1		
2号路側式標識		基		2		< 1 基当り > 標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識） 標識板材料費の計上の有無=有；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無； 標識柱・基礎設置（路側式） 柱の規格=単柱式(基礎含む) φ 60.5；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無；曲げ支柱加算=無；柱の材料費の計上=有；塗装仕様=下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（景観色）；	基 基	1 1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
3号路側式標識		基		1		標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識） 標識板材料費の計上の有無=有；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無；	基	1		
						標識柱・基礎設置（路側式） 柱の規格=単柱式(基礎含む) φ76.3；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無；曲げ支柱加算=有；柱の材料費の計上=有；塗装仕様=下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（景観色）；	基	1		
道路付属施設工		式		1						
道路付属物工		式		1						
視線誘導標	土中建込用 片面 φ100 支柱径 φ60 .5 光触媒型 ターグ ブライツ 土中建込 3 0本以上	本		68		< 1 本当たり > 道路付属物設置工(視線誘導標設置) 施工区分=土中建込；材料費区分=手間のみ；反射体の種類=片面；規格・仕様=反射体径 φ100以下 支柱径 φ60.5；施工規模=30本以上(標準)；夜間作業の補正=無；時間制約を受ける場合の補正=有； 視線誘導標 土中建込用 片面 φ100 支柱径 φ60.5 光触媒型 ターグ	本	1		
距離標	設置 パネル式(土中埋込)	枚		24		< 1 枚当たり > 距離標 作業区分=設置；形式=パネル式(土中埋込)； 距離標（材料費） プレキャストコンクリート基礎ブロック(材料費) 250×250×500	枚	1		
						枚	1			
						個	1			

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
DM-1-1						< 1 基当り > km標設置 距離標(km標) アルミ製 三角柱式 ターコアラウン(表示プレート含む) コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=18-8-40(高炉); 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用; ; 型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=小型構造物;	基 基 m 3 m 2	1 1 0.125 1		
施工標示板						< 1 箇所当り > 施工標示板	個	1		
照明工										

見積参考資料

工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				(当 初)	工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分 ・ 工種 ・ 種別 ・ 細別 ・ 積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
							名称	単位	数量	
1号照明柱基礎			基		15		< 1 基当り >			
							抵抗板付鋼製杭基礎打込・引抜(同日施工回数3回以上)			
							夜間作業の有無=無し； 時間的制約の有無=著しく有り；			
							抵抗板付鋼製杭基礎材料費 (H形鋼杭)			
							コンクリート			
							構造物種別=小型構造物； 打設工法=人力打設； コンクリート規格=18-8-40(高炉)； 養生工の種類=一般養生；			
							現場内小運搬の有無=無し； 費用の内訳=全ての費用；			
							型枠			
							型枠の種類=一般型枠； 構造物の種類=小型構造物；			
							接地設置			
							作業種別=D種接地； 基礎床掘3m以内の施工による補正=補正あり；			
							連結式接地棒			
							規格=径10×1500；			
							硬質ビニル電線管 (V E)			
							規格=呼び径 16； 付属品率(実数)=0 %；			
							I V 電線 (6 0 0 V ビニル絶縁電線)			
							電線規格=IV 5.5mm2；			
							連結式接地棒用リード端子			
							規格=径10用 8mm2×500；			

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業 (当 初)					工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分 ・ 工種 ・ 種別 ・ 細別 ・ 積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
1号照明柱						< 1 基当たり > 道路照明灯建柱 施工区分=高さ:GL8～12m 重量:350kg超1,000kg以下 ；トラックレンの深夜割増の区分=割増なし； 道路照明柱 多目的柱 10.3m柱 L E D道路照明器具（建電協型）用専用ケーブル 直線型ポール用 管理銘板 SUS製 250×100 ステンレスバンド S F T－N 1 0 9 ポール内ジョイントボックス S B－9 0 2 B 2 2－N（单相用） 光電式自動点滅器 プラグイン式 2 0 0 V 3 A 6 0 0 Vビニル絶縁シースケーブル V V－R（S V）1．6 mm 3心 照明器具取付 作業種別=照明器具取付；作業内容による補正=新設；高所作業車の持込貸与の区分=持込； L E D道路照明器具（建電協型）K C E 0 7 0－2 C（交差点用） コンクリート 構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-40(高炉)；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用； 型枠 型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物；	基 基 本 枚 個 個 個 m 台 台 m 3 m 2	1 1 1 1 2 1 1 3 1 1 0.136 0.876	
構造物撤去工		式		1					
作業土工		式		1					

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
埋戻し	土砂 土砂	m3		8		< 1 m3当り > 埋戻し 施工方法=上記以外(小規模)；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1		
積込(ルース)	土砂 小規模(標準)	m3		8		< 1 m3当り > 積込 (ルーズ) 土質=土砂；作業内容=小規模(標準)；	m 3	1		
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		8		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模；積込機種・規格=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；	m 3	1		
標識撤去工		式		1						
標識撤去		基		5		< 1 基当り > 標識柱・基礎撤去 (路側式) 形式=単柱式(基礎含む)；施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無； 標識板撤去(警戒・規制・指示・路線番号標識) 施工規模加算=5基以上；時間的制約を受ける場合の補正=有；夜間作業の補正=無；	基 基	1 1		
道路付属物撤去工		式		1						
視線誘導標撤去	土中建込用 土中建込 30本以上	本		68		< 1 本当り > 道路付属物撤去工 (視線誘導標) 施工区分=土中建込；施工規模=30本以上(標準)；夜間作業の補正=無；時間制約を受ける場合の補正=有；	本	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
距離標撤去	パネル式(土中埋込)	枚		24		< 1 枚当り> 距離標 作業区分=撤去; 形式=パネル式(土中埋込);	枚	1		
km標撤去		基		2		< 1 基当り> km標撤去	基	1		
照明撤去		基		15		< 1 基当り> 道路照明灯撤去 作業区分=高さ:GL8～12m 重量:350kg以下; トラックレーンの深夜割増の区分=割増なし;	基	1		
道路植栽撤去工		式		1						
樹木伐採(歩道・高木)	高木 幹周60cm以上90cm未満 高所作業車使用	本		38		< 1 本当り> 樹木伐採(歩道) 高木 幹周60cm以上90cm未満	本	1		
根株撤去(歩道・高木)		本		64		< 1 本当り> 根株撤去(高木根株)運搬費含む	本	1		
構造物取壊し工		式		1						
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3		419		< 1 m3当り> 構造物とりこわし 構造物区分=無筋構造物; 工法区分=機械施工; 時間的制約の有無=著しく有り; 夜間作業の有無=無し; 低騒音・低振動対策=必要;	m 3	1		
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		7,610		< 1 m当り> 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	1		

見積参考資料

工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)		工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素		規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項					
							名称	単位	数量			
舗装版破碎		アスファルト舗装版 舗装版厚15cmを超え35cm以下	m2		1,350		< 1 m2当り > 舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=必要；舗装版厚=15cmを超え35cm以下；積込作業の有無=有り；費用の内訳=全ての費用；	m 2	1			
舗装版破碎		アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		7,430		< 1 m2当り > 舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=必要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=有り；費用の内訳=全ての費用；	m 2	1			
運搬処理工			式		1							
殻運搬		コンクリート殻(無筋)	m3		359		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=コンクリート(無筋)構造物とりこわし；積込工法区分=機械積込；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有無)=10.9km以下；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1			
殻運搬		アスファルト殻	m3		549		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要)；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1			
殻運搬		がれき類	m3		60		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=コンクリート(無筋)構造物とりこわし；積込工法区分=機械積込；DID区間の有無=有り；運搬距離(km)(DID区間有無)=41.3km以下；費用の内訳=全ての費用；	m 3	1			

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
殻処分	コンクリート殻(無筋)	m3		359		< 1 m3当り > 処分費 (m 3)	m 3	1		
殻処分	アスファルト殻(車道部)	m3		287		< 1 m3当り > 処分費 (m 3)	m 3	1		
殻処分	アスファルト殻(歩道部)	m3		262		< 1 m3当り > 処分費 (m 3)	m 3	1		
処分費	がれき類	m3		60		< 1 m3当り > 処分費 (m 3)	m 3	1		
殻処分(伐木)		m3		145		< 1 m3当り > 処分費 伐木	m 3	1		
殻処分(根株)		m3		50		< 1 m3当り > 処分費 根株	m 3	1		
現場発生品運搬		t		2.99		< 1 t当り > 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=トラック[クレーン装置付]ベーストラック4～4.5t級、吊能力2.9t；DID区間の有無=有り；片道運搬距離(km) DID有=9.0km以下；	t	1		
						現場発生品及び支給品積込み・荷卸し トラック機種=トラック[クレーン装置付]ベーストラック4～4.5t級、吊能力2.9t；	t	1		
仮設工		式		1						
仮舗装工		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業（ 当 初 ）					工種区分	C ・ C ・ B O X 工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
掘削	土砂 現場制約あり	m3		20		< 1 m3当り > 掘削 土質=土砂；施工方法=現場制約あり；	m 3	1	
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		20		< 1 m3当り > 土砂等運搬 土砂等発現場=現場制約あり； 積込機種・規格=人力；土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)； DID区間の有無=有り； 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km以下；	m 3	1	
整地	残土受入れ地での処理	m3		20		< 1 m3当り > 整地 作業区分=残土受入れ地での処理；	m 3	1	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		4,200		< 1 m当り > 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版； アスファルト舗装版厚=15cm以下； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		630		< 1 m2当り > 舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版； 障害等の有無=無し； 騒音振動対策=必要； 舗装版厚=15cm以下； 積込作業の有無=有り； 費用の内訳=全ての費用；	m 2	1	
殻運搬	アスファルト殻	m3		25		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=舗装版破碎； 積込工法区分=機械積込（騒音対策不要、厚15cm超）又(騒音対策必要)； DID区間の有無=有り； 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下； 費用の内訳=全ての費用；	m 3	1	
殻処分	アスファルト殻	m3		25		< 1 m3当り > 処分費（m 3）	m 3	1	

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
仮舗装 (C)		m2		578		< 1 m2当り > 下層路盤（歩道部） 全仕上り厚(実数入力)=30 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生ク _ラ ッ _シ ャ _ラ ン RC-30；費用の内訳=全ての費用； 透水性アスファルト舗装 平均幅員=1.4m未満；1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 mm；材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満)；	m 2	1		
仮舗装 (D)		m2		52		< 1 m2当り > 下層路盤（歩道部） 全仕上り厚(実数入力)=40 mm；施工区分=1層施工； 材料=再生ク _ラ ッ _シ ャ _ラ ン RC-40；費用の内訳=全ての費用； 透水性アスファルト舗装 平均幅員=1.4m未満；1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm；材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満)；	m 2	1		
仮舗装 (E)		m2		1,140		< 1,138 m2当り > 基層（車道・路肩部） 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)；1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm；材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満)；瀝青材料種類=タ _ク ク _ー ト PK-4；費用の内訳=全ての費用； 表層（車道・路肩部） 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)；1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm；材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満)；瀝青材料種類=タ _ク ク _ー ト PK-4；費用の内訳=全ての費用；	m 2	702		
交通管理工		式		1						

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
交通誘導警備員		人日		1,860		交通誘導警備員 A 交通誘導警備員 B	人日 人日	620 1,240		
直接工事費		式		1						
共通仮設費		式		1						
共通仮設費		式		1						
運搬費		式		1						
建設機械運搬費		台		2		< 1 台当り > 貨物自動車による運搬（1車1回） 運搬区分=路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 2.0 m；片道運搬距離(実数入力)=5.3 km；その他の諸料 金の有無=無；運搬中の賃料(損料)の有無=有；	台	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
仮設材運搬費		t		45.8		仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 発注機関区分=北海道・東北・北陸・中国・四国・九州； 片道運搬距離(実数入力)=5.3 km；製品長区分=12m 以内；運搬割増率=各種(実数入力)；運搬割増率(実 数入力)=0 無；その他の諸料金の有無=無；	t	22.9		
						仮設材等の積込み，取卸し費 作業区分=積込み，取卸し(片道分)；	t	22.9		
						仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 発注機関区分=北海道・東北・北陸・中国・四国・九州； 片道運搬距離(実数入力)=5.3 km；製品長区分=12m 以内；運搬割増率=各種(実数入力)；運搬割増率(実 数入力)=0 無；その他の諸料金の有無=無；	t	22.9		
						仮設材等の積込み，取卸し費 作業区分=積込み，取卸し(片道分)；	t	22.9		
安全費		式		1						
架空電線防護費		式		1		架空電線防護費	式	1		
技術管理費		式		1						
道路施設基本データ作成費用		式		1		道路施設基本データ作成費用	式	1		
六価クロム溶出試験費		式		1		六価クロム溶出試験分析費	検体	1		
道路工事完成図等の作成費		式		1		道路工事完成図等の作成費	式	1		

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
詳細設計業務		式		1		詳細設計業務	式	1		
家屋調査（事前・事後）		式		1		家屋調査（事前・事後）	式	1		
設計マネジメント業務		式		1		設計マネジメント業務	式	1		
工事マネジメント業務		式		1		工事マネジメント業務	式	1		
工事監督業務		式		1		工事監督業務	式	1		
点検・台帳・管理マネジメント業務		式		1		点検・台帳・管理マネジメント業務	式	1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		市街地補正=市街地				
共通仮設費（率計上）		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（１）－１； 除雪工補正=補正無；ICT施工補正=しない；週休２日の補正=週休２日（閉所）４週８休以上（月単位）				
純工事費		式		1						
現場管理費		式		1		施工地域補正=市街地（D I D補正）（１）－１； 緊急工事補正=しない；砂防・地滑り工事補正=しない；ICT施工補正=しない；週休２日の補正=週休２日（閉所）４週８休以上（月単位）				

見積参考資料

工事名	国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業					(当 初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
						名称	単位	数量		
工事原価		式		1						
一般管理費等		式		1						
工事価格		式		1						
消費税相当額		式		1						
工事費計		式		1		建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。				

見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象		管理費区分5 一般管理費等対象		管理費区分7 間接労務費対象労務費				
	管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分T 処分費等の対象にする								
	○：該当する管理費区分が含まれている										
工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				(当 初)		事業区分		共同溝・電線共同溝	
								工事区分		電線共同溝	
細別名称		規格		単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T		管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
殻処分		アスファルト殻		m3	76	○					
殻処分		アスファルト殻		m3	166	○					
殻処分 (通常As)		アスファルト殻		m3	1, 269	○					
殻処分		コンクリート殻(無筋)		m3	359	○					
殻処分		アスファルト殻		m3	287	○					
殻処分		アスファルト殻		m3	262	○					
処分費		がれき類		m3	60	○					

見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象 管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象 管理費区分T 処分費等の対象にする		管理費区分5 一般管理費等対象		管理費区分7 間接労務費対象労務費												
	○：該当する管理費区分が含まれている																		
	工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業			(当 初)		事業区分		共同溝・電線共同溝									
		細別名称		規格		単位		数量		管理費区分 1 管理費区分 T		管理費区分 2		管理費区分 5		管理費区分 7		管理費区分 9	
		処分(伐木)				m3		145		○									
		処分(根株)				m3		50		○									
		処分		アスファルト敷		m3		25		○									
		架空電線防護費				式		1										○	
		道路施設基本データ作成費用				式		1										○	
		六価クロム溶出試験費				式		1										○	
		道路工事完成図等の作成費				式		1										○	

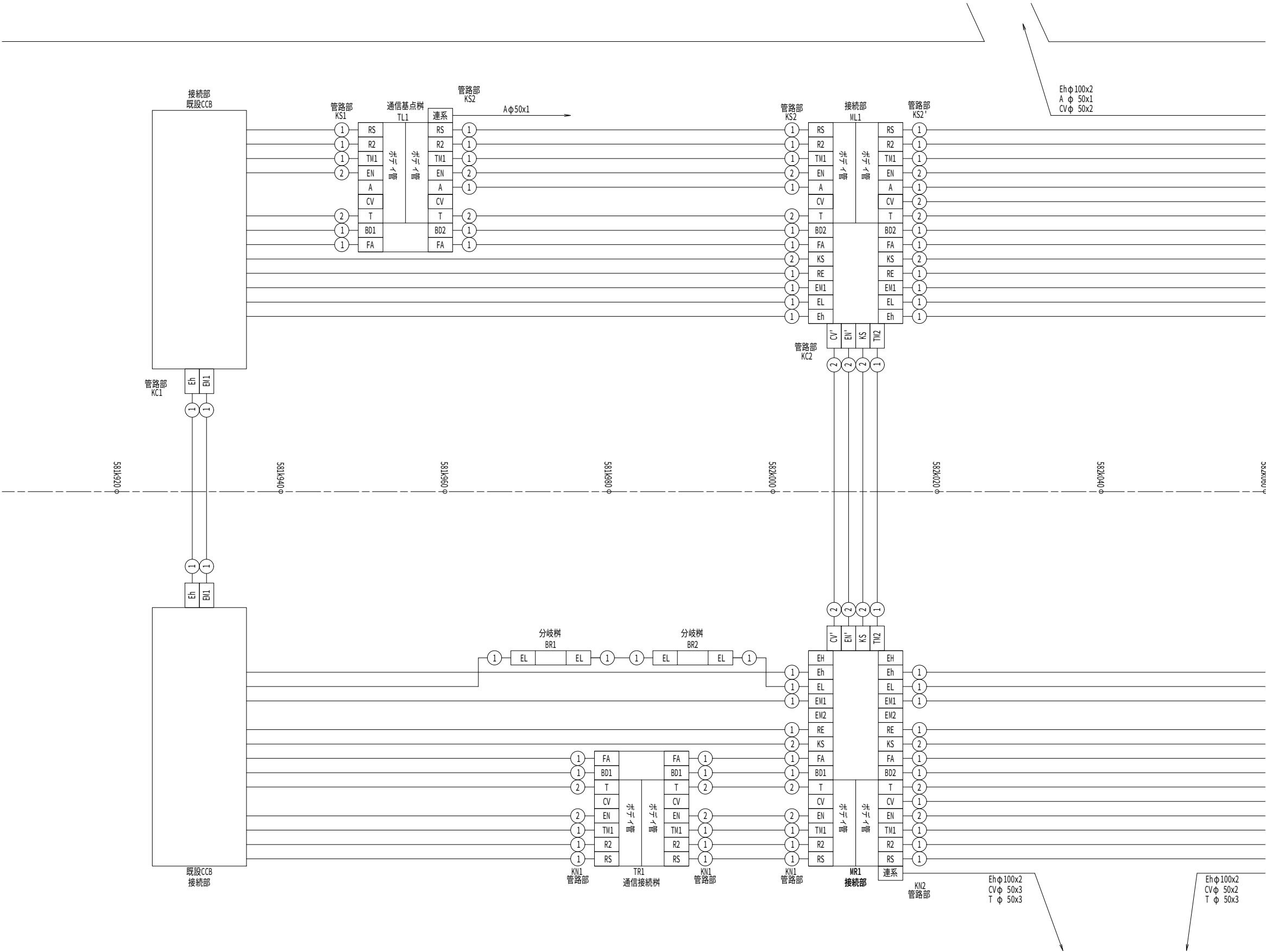
見積参考資料（管理費区分一覧表）

凡 例	管理費区分1 共通仮設費のみ非対象		管理費区分2 工場管理費・一般管理費の対象		管理費区分5 一般管理費等対象		管理費区分7 間接労務費対象労務費		
	管理費区分9 率計算の非対象		管理費区分T 処分費等の対象にする						
○：該当する管理費区分が含まれている									
工事名		国道 9 号吉敷中電線共同溝PFI事業				事業区分	共通仮設費		
		(当 初)				工事区分	共通仮設費		
細別名称		規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
詳細設計業務			式	1					○
家屋調査（事前・事後）			式	1					○
設計マネジメント業務			式	1					○
工事マネジメント業務			式	1					○
工事監督業務			式	1					○
点検・台帳・管理マネジメント業務			式	1					○

見積参考図面（積算用参考図）

管路系統図(1)

S=NS



記号一覧表

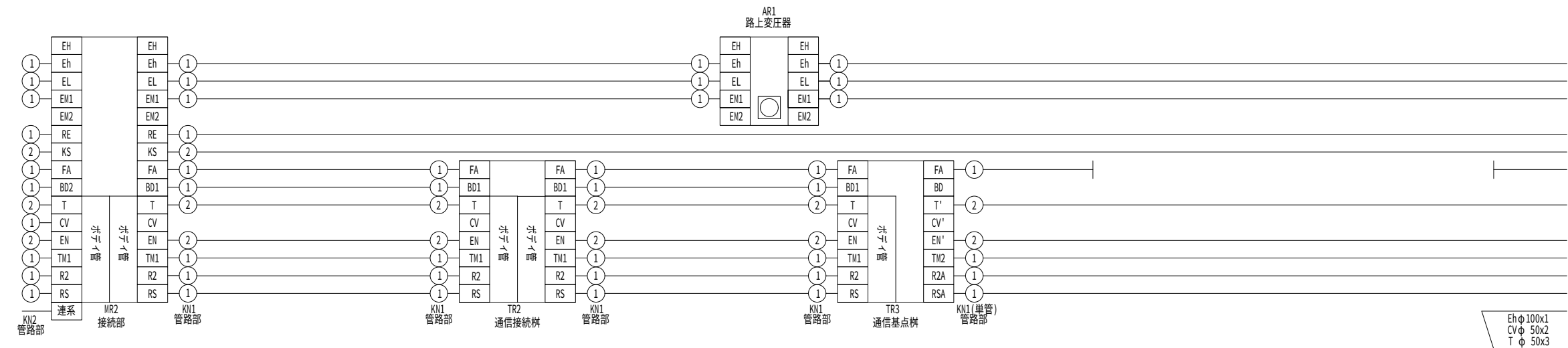
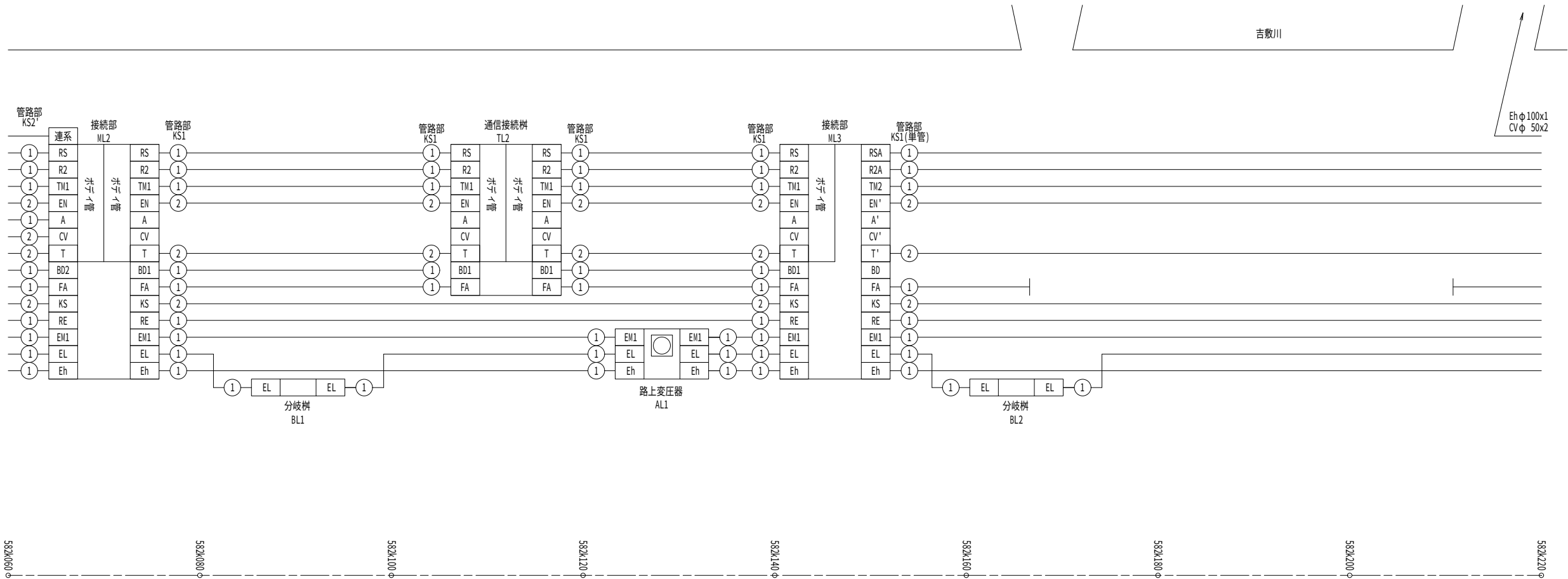
事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
		RS	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	RSA	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警察本部			
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(1)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	1 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(2)

S=NS



記号一覧表

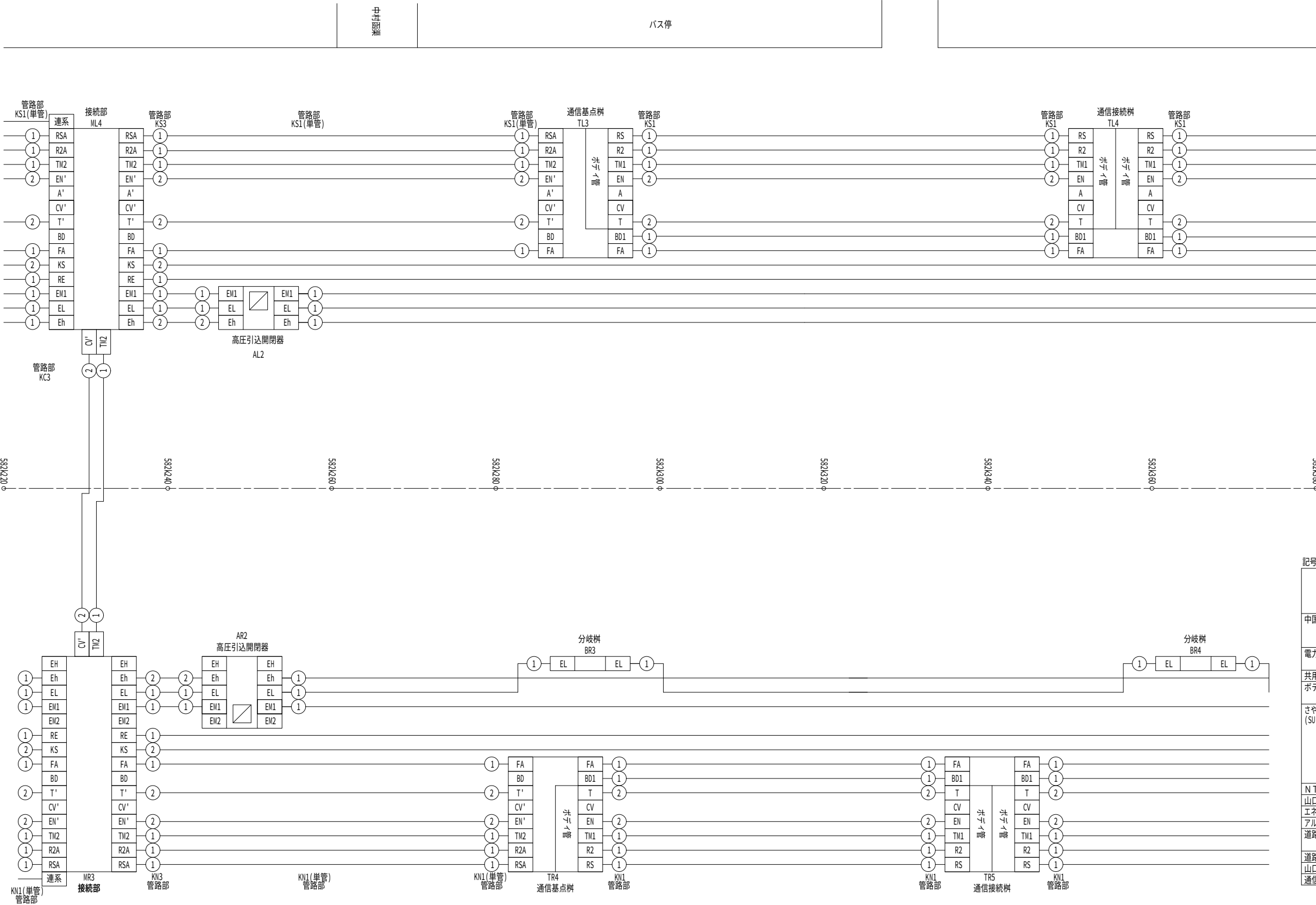
事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警本部	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

積算用参考図

工事名	国道9号吉数中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(2)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	2 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(3)

S=NS



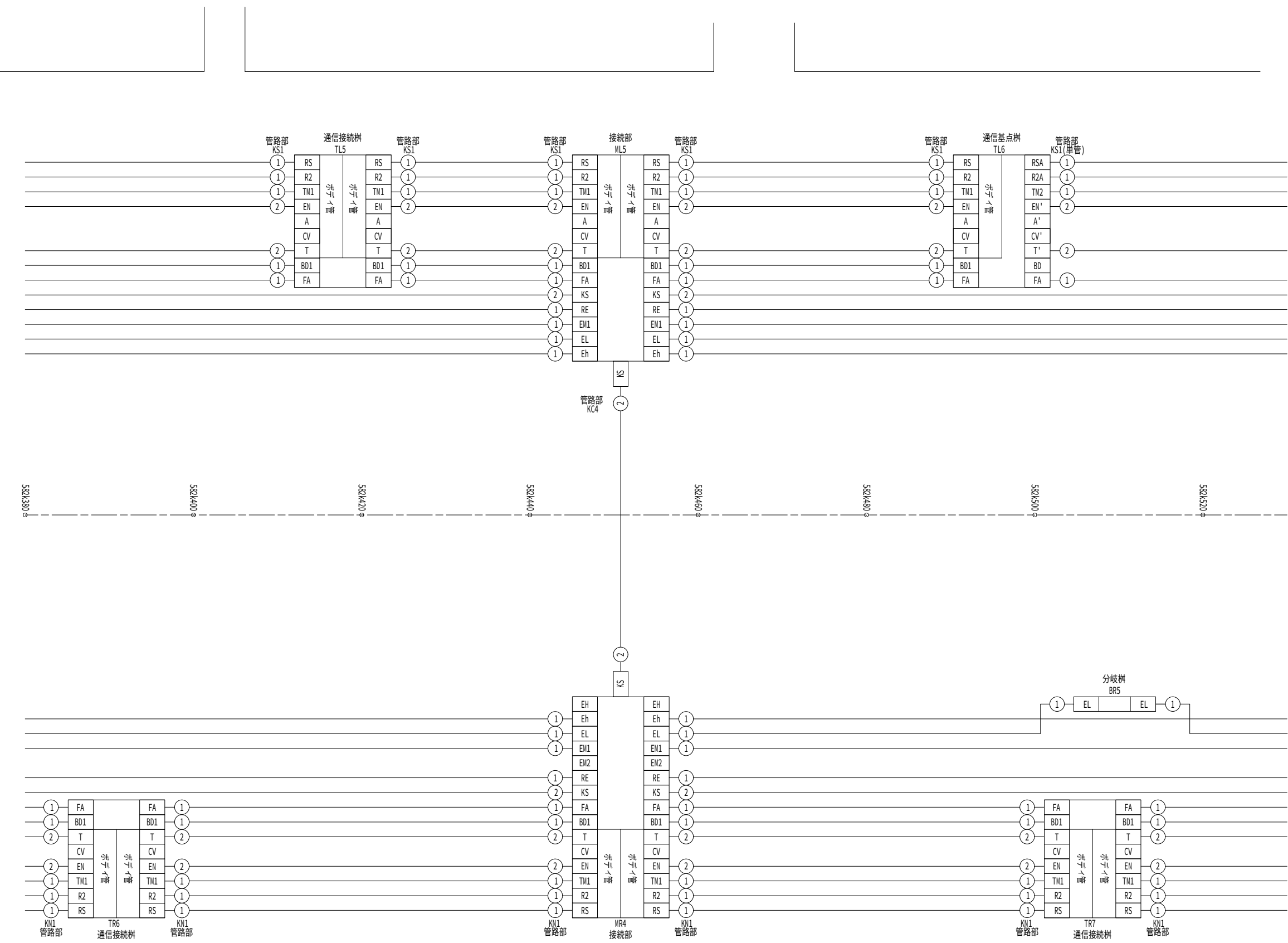
記号一覧表

事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警察本部	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(3)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	3 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(4) S=KS

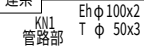


記号一覧表			
事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	RSA	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警本部	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(4)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	4 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

S=NS

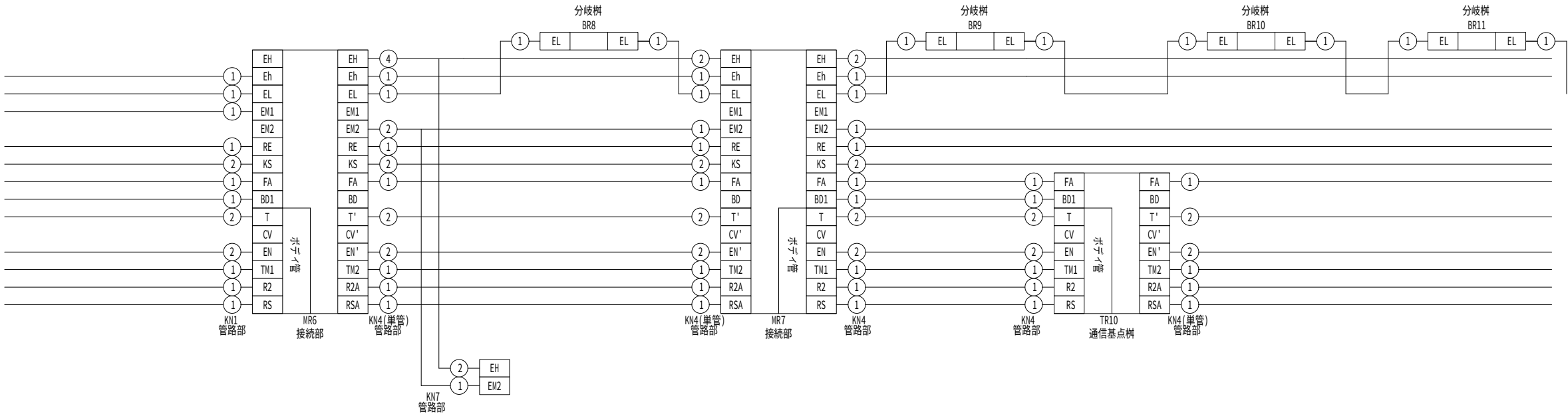
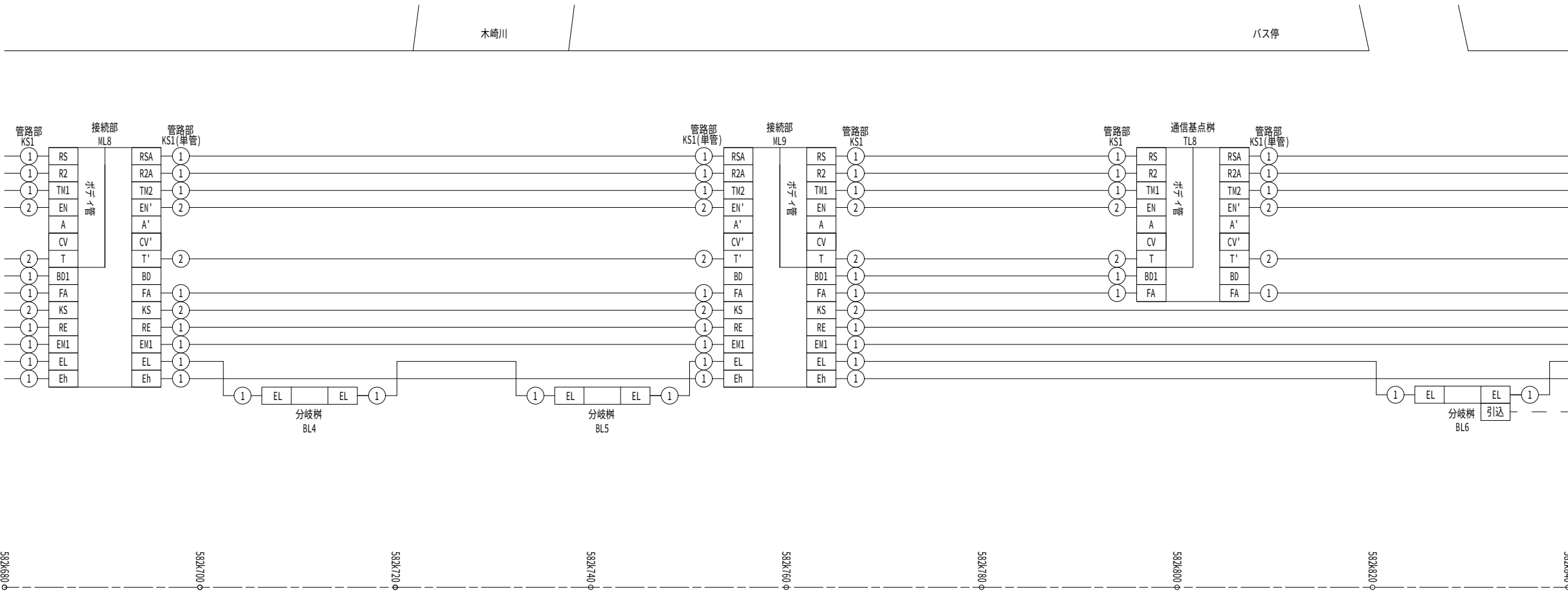


事業 者	記号	管 種 別	管 外 径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(WCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(WCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(WCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EW1	ECVPφ100(WCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EW2	ECVPφ150(WCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 N T T (SU)	T		
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TW1	
	道路管理者	R2	
		RS	
N T T	T'	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	RSA	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者（照明用）	RE	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警察本部	KS	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TW2	PVφ 50(WCCP 50A)	60mm(60.5mm)

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PF1事業		
図面名	管路系統図(5)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	5 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(6)

S=NS



記号一覧表			
事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
		RS	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	RSA	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警察本部	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(6)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	6 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

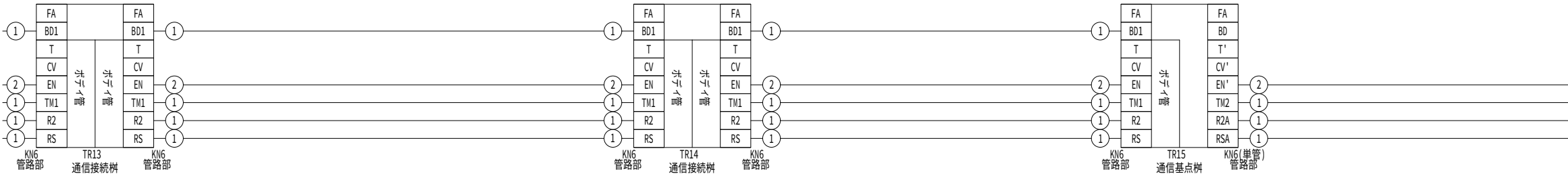
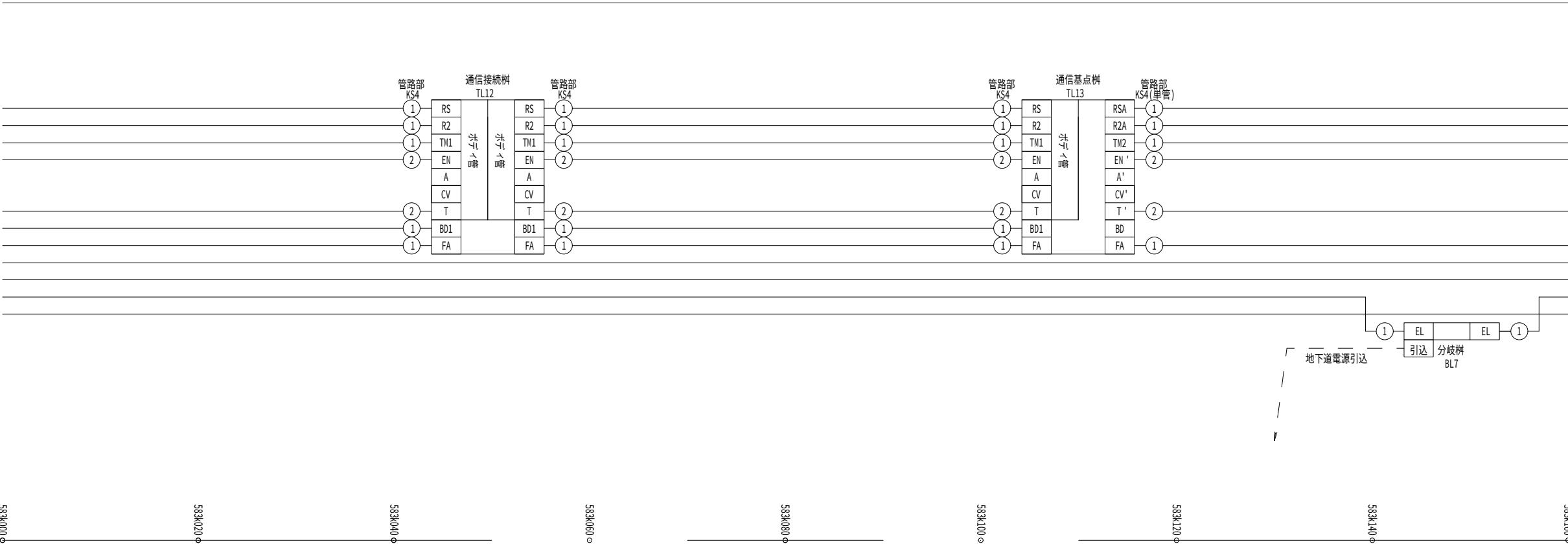
S=NS



さや管
(SU)

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PF1事業		
図面名	管路系統図(7)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	7 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(8) S=NS



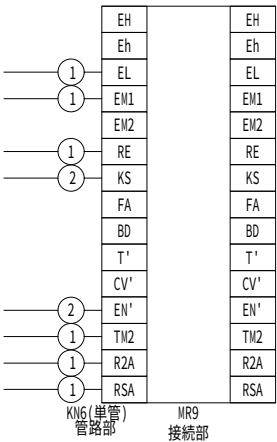
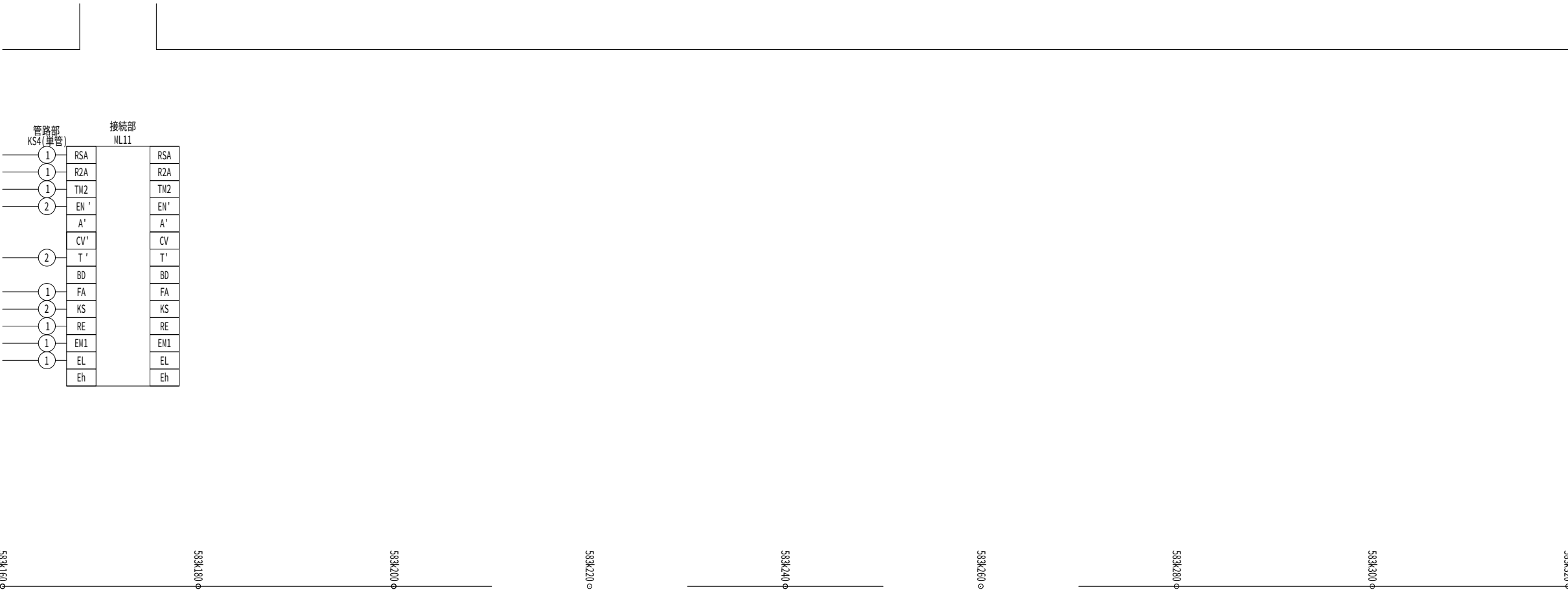
記号一覧表			
事業者	記号	管種別	管外径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
		RS	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警察本部	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管			

積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(8)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	8 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

管路系統図(9)

S=NS



記号一覧表			
事 業 者	記号	管 種 別	管 外 径
中国電力ネットワーク	EH	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
	Eh	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EL	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
電力メンテナンス管	EM1	ECVPφ100(MCCP 100A)	114mm(114.3mm)
	EM2	ECVPφ150(MCCP 150A)	170mm(165.2mm)
共用FA	FA	VPφ 150	165mm
ボディ管	BD1	VPφ 200	216mm
	BD2	VPφ 250	267mm
さや管 (SU)	N T T	T	
	山口ケーブルビジョン	CV	
	エネコム	EN	
	アルテリア・ネットワークス	A	
	通信メンテナンス管	TM1	
	道路管理者	R2	
		RS	
N T T	T'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口ケーブルビジョン	CV'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
エネコム	EN'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
アルテリア・ネットワークス	A'	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者	R2A	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
	RSA	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
道路管理者 (照明用)	RE	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
山口県警本部	KS	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)
通信メンテナンス管	TM2	PVφ 50(MCCP 50A)	60mm(60.5mm)

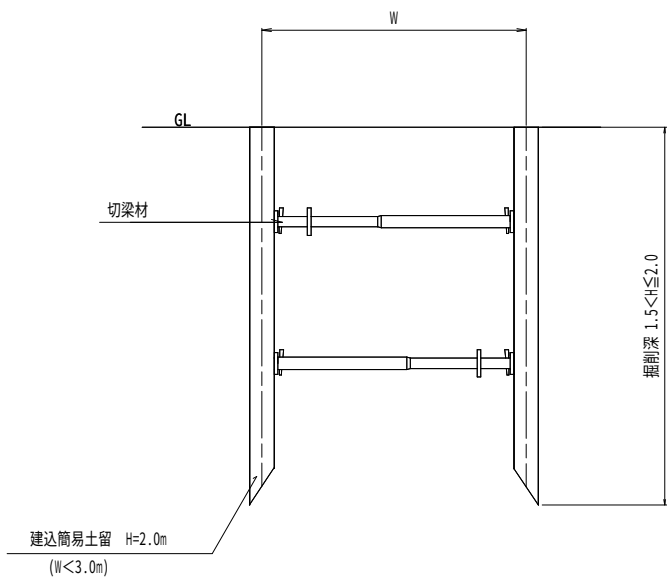
積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	管路系統図(9)		
作成年月日			
縮尺	-	図面番号	9 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		

土留・仮締切工構造図

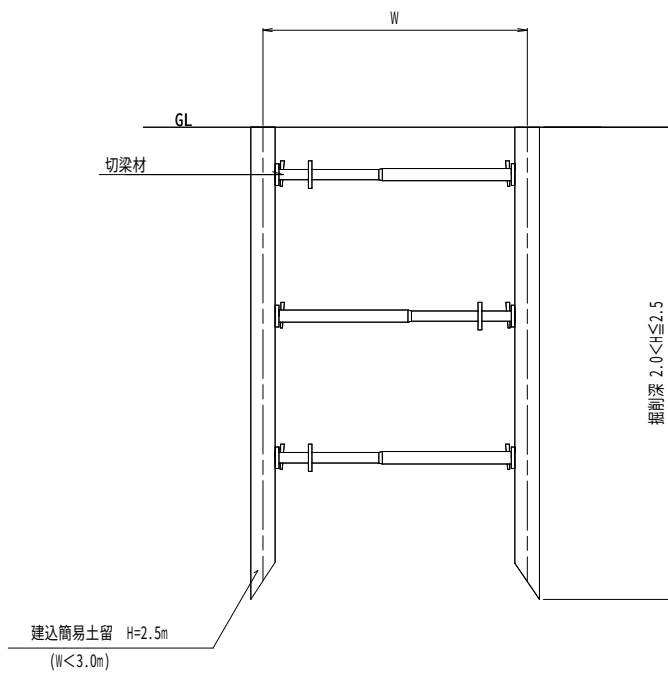
建込簡易土留

(掘削深さ H=2.0m以下)



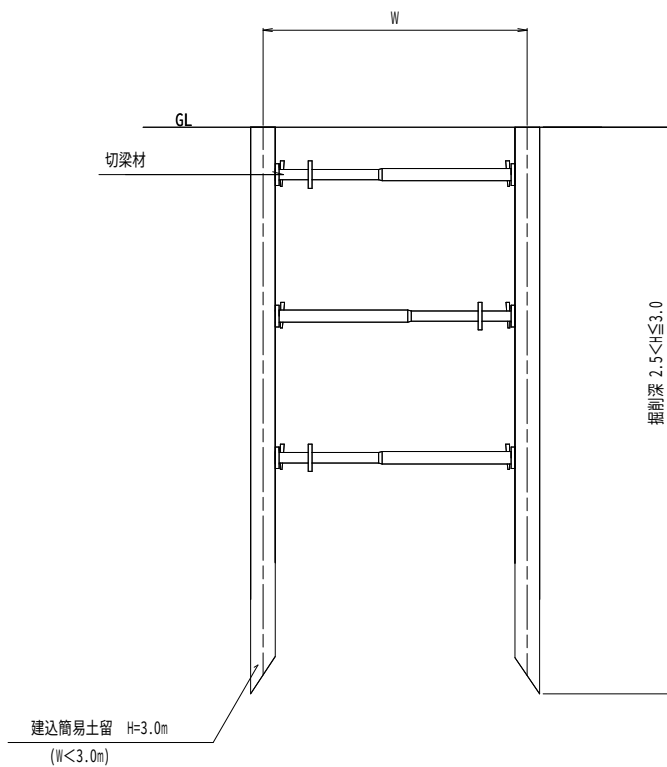
建込簡易土留

(掘削深さ H=2.5m以下)



建込簡易土留

(掘削深さ H=3.0m以下)



積算用参考図

工事名	国道9号吉敷中電線共同溝PFI事業		
図面名	土留・仮締切工構造図		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	10 / 10
会社名			
事業者名	山口河川国道事務所		